

## 日本整形外科学会 教育研修取得単位一覧

- ・オンデマンド受講対象セッションは変更になる可能性があります。最新情報は本学術集会ホームページ「単位取得／不正受講の禁止について」をご覧ください。
- ・現地受講はサテライト会場（第9会場：ホテルメトロポリタン山形 4F 霞城A）でも単位取得可能です。

月日	時間	会場名	セッション名	演題名	演者	日整会認定番号	分野番号 その他	現地 受講	オンデマ ンド受講
						22-1090			
10月28日(金)	10:50-11:50	第1会場	嚙矢セミナー	偏心性寛骨臼回転骨切り術の開発経緯と手術手技の伝承	長谷川幸治	008	11,13,Re	○	○
	14:55-15:55	第1会場	招待講演3	Applying Principles of Tissue Engineering to the Treatment of Early Stage Osteonecrosis of the Femoral Head (ONFH): Preclinical Translational Studies	Stuart B. Goodman	017	1,11	○	○
	8:30-9:30	第3会場	教育研修講演1	股関節鏡の開発・導入からこれまでの発展の流れについて	加谷 光規	005	2,11,S	○	○
				股関節鏡と超音波診断の最近の進歩～関節内から関節外へハムストリング、外転筋群、坐骨大腿インピンジメントへのアプローチ～	内田 宗志				
	9:40-10:40	第3会場	教育研修講演2	若手整形外科医に対する教育・指導のコツ	川崎 拓	006	14-5	○	○
				日本股関節学会におけるカダバーサージカルトレーニングの有用性	名越 智				
	10:50-11:50	第3会場	教育研修講演3	股関節と腰椎の動的アライメントと人工股関節の設置	後東 知宏	007	7,11	○	○
				脊椎・股関節・膝疾患に関する総合的マネジメント	蜂谷 裕道				
	15:40-16:40	第3会場	教育研修講演4	新生児から乳児期におけるDDHの診断と治療	三谷 茂	018	3,11	○	○
				ベルテス病、大腿骨頭すべり症の診断と治療	大谷 卓也				
	12:05-13:05	第2会場	ランチョンセミナー1	関節リウマチの薬物治療～JAK阻害薬の意義～	富田 哲也	013	1,6,R	○	
	12:05-13:05	第3会場	ランチョンセミナー2	関節リウマチの最新治療と股関節障害について	松下 功	014	6,11,R	○	
	12:05-13:05	第4会場	ランチョンセミナー3	後方アプローチTHAにおける軟部組織保護	谷本 寿彦	009	11,Re	○	
				ALSアプローチTHAにおける創保護器具の有用性	赤石 孝一				
	12:05-13:05	第5会場	ランチョンセミナー4	骨粗鬆症治療Update	岩本 潤	015	1,4,R	○	
	12:05-13:05	第7会場	ランチョンセミナー5	新しい国産Collared Full HA Stemの適応と手術手技のコツ	老沼 和弘	010	11	○	
				前方系アプローチに有用な新しいCollared Full HA Stem —デザインコンセプトと短期臨床成績—	田中 浩				
12:05-13:05	第8会場	ランチョンセミナー6	THAポータブルナビゲーション これから始めるならどれにする？～カップ側だけで良い？ステム側は？～	岩切健太郎	011	11	○		
			THAから見た関節包靭帯の機能解剖—cup設置のほかにこんな事も出来る。ポータブルナビの機能—	山中 学					
12:05-13:05	第9会場	ランチョンセミナー7	THAにおける「オフセット」	山村 在慶	012	11,Re	○		
			進化するTHA -今後、目指すべき方向性とは-	洲鎌 亮					
12:05-13:05	第10会場	ランチョンセミナー8	最新の関節リウマチ・骨粗鬆症治療の動向	蛭名 耕介	016	4,6,R	○		
17:45-18:45	第3会場	イブニングセミナー1	組織間温存前方アプローチにおけるshort full HA stemの有用性	相原 雅治	019	11,Re	○		
			Is it possible and useful to reduce the original length of a cemented Charnley-Kerboull stem?	Luc Kerboull					
17:45-18:45	第4会場	イブニングセミナー2	実践的カップ設置講座 - THA月1回surgeonのための-	三谷 茂	020	11,13,Re	○		
17:45-18:45	第8会場	イブニングセミナー3	生物学的製剤時代のリウマチ股診療	奥野 洋史	021	6,11,R	○		
17:45-18:45	第9会場	イブニングセミナー4	整形外科の先生に知って欲しい便秘とその対策	本郷 道夫	022	14-5	○		

月日	時間	会場名	セッション名	演題名	演者	日整会認定番号	分野番号 その他	現地 受講	オンデマ ンド受講
						22-1090			
10月29日(土)	10:00-11:00	第1会場	濫觴セミナー	人工股関節再置換術～巨大骨欠損への挑戦～	石井 政次	025	11	○	○
	8:20-9:20	第3会場	教育研修講演5	しばしば遭遇する股関節周囲の骨軟部腫瘍 - 注目すべき画像所見と鑑別疾患 -	常陸 真	023	5,11	○	○
				股関節外科医にぜひ知ってほしい腫瘍性疾患	筑紫 聡				
	9:30-10:30	第3会場	教育研修講演6	大腿骨近位部骨折地域連携バスの現状と課題について	伊藤 淳二	024	2,4,Re	○	○
				日本脆弱性骨折ネットワークの歩みと大腿骨近位部骨折二次性骨折予防の実際	山本 智章				
	10:40-11:40	第3会場	教育研修講演7	人工股関節手術後感染に対する治療と周術期管理について	内山 勝文	026	6,11	○	○
				股関節手術におけるインプラントに関連した感染予防対策	楫野 良知				
	13:10-14:10	第3会場	教育研修講演8	骨盤/寛骨臼骨折治療の最前線 - 寛骨臼骨折の骨折型による内固定方法とアプローチの使い分けについて -	野田 知之	035	2,11	○	○
				Suicidal jumper's fractureに対する観血的整復法と神経学的予後	井口 浩一				
	11:55-12:55	第2会場	ランチョンセミナー9	股関節外科医に役立つ超音波ガイド下インターベンションの秘訣	宮武 和馬	029	8,11,S	○	
11:55-12:55	第3会場	ランチョンセミナー10	医療関係者が知っておきたいロコモを取り巻く最新の話 - 運動器の視点から -	帖佐 悦男	030	8,13,Re	○		
11:55-12:55	第4会場	ランチョンセミナー11	関節リウマチの薬物治療と最新の話 - JAK阻害剤バリシチニブへの期待 -	金子 祐子	031	1,6,R	○		
11:55-12:55	第5会場	ランチョンセミナー12	加齢に伴う骨・軟骨代謝を理解し、健康寿命100年を目指す周術期対策とは - インプラント長期固着への取り組み -	斎藤 充	032	4,11	○		
11:55-12:55	第7会場	ランチョンセミナー13	人工股関節手術におけるEnhanced Recovery After Surgery:ERASを目指して～早期に満足度高く日常生活に復帰するために～	横山 徳一	027	11,13,Re	○		
			早期離床・早期退院のための取り組み - THA手技と機種選択編	田巻 達也					
11:55-12:55	第8会場	ランチョンセミナー14	関節リウマチ治療の最適化の取り組み	森 優	033	4,6,R	○		
11:55-12:55	第10会場	ランチョンセミナー16	THAの成績向上を目指して～たとえば anterolateral supine approachを安全に導入するには～	石田 雅史	028	11, Re	○		
			側臥位手術におけるInfrared stereo camera matching portable navigationの有効性	林 申也					

日整会認定教育研修 受講取得単位 (認定単位種別)

(N) : 日整会専門医単位 (S) : スポーツ医単位 (R) : リウマチ医単位  
(SS) : 脊椎脊髄病医単位 (Re) : 運動器リハビリテーション医単位

日整会認定教育研修 受講必須分野 (専門医必須14分野)

[1] 整形外科基礎科学 / [2] 外傷性疾患 (スポーツ障害を含む) / [3] 小児整形外科疾患 (先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く) / [4] 代謝性骨疾患 (骨粗鬆症を含む) / [5] 骨・軟部腫瘍 / [6] リウマチ性疾患、感染症 / [7] 脊椎・脊髄疾患 / [8] 神経・筋疾患 (末梢神経麻痺を含む) / [9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患 / [10] 手関節・手疾患 (外傷を含む) / [11] 骨盤・股関節疾患 / [12] 膝・足関節・足疾患 / [13] リハビリテーション (理学療法、義肢装具を含む) / [14-1] 医療安全 / [14-2] 感染対策 / [14-3] 医療倫理 / [14-4] 指導医講習会、保健医療講習会、臨床研究 / 臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済 (医療保健など) に関する講習会など / [14-5] 医学全般にわたる講演会など、従来の分野14のうち14-1～14-4に当てはまらないもの

※14-1～4は機構認定専門医共通講習、14-1、2、3は機構認定専門医必修講習 (5年間で14分野を各1回以上受講しなければならない)